

## 世界で活躍する障がい者アスリートを採用 JOCトップアスリート就職支援ナビゲーション「アスナビ」を活用

株式会社東京ビッグサイト（本社：東京都江東区、代表取締役社長：竹花豊）は、公益社団法人日本オリンピック委員会（JOC）が行っているトップアスリートの就職支援ナビゲーションシステム「アスナビ」を活用し、平成28年6月1日付で、障がい者スポーツの国際大会等で活躍が期待されているパワーリフティング（ベンチプレス）の三浦浩選手を採用いたしました。



### 【選手プロフィール】

氏名：三浦 浩（みうら ひろし）

競技種目：パワーリフティング 49 キロ級

競技実績：	2012年 8月	ロンドンパラリンピック出場	第9位
	2014年 4月	IPC パワーリフティング世界選手権大会	第11位
	2014年 10月	アジアパラ競技大会	第10位
	2015年 4月	IPF 世界マスターズベンチプレス選手権大会	優勝
	2015年 7月	IPC アジアオープンパワーリフティング選手権大会	アジア4位

### 【三浦選手のコメント】

JOCの就職支援制度「アスナビ」を通じてこの度、株式会社東京ビッグサイトに入社させて頂く事になりました。東京ビッグサイトの社長をはじめ役員の皆様のご理解とご協力により、今まで以上の環境で働ける事に心より感謝申し上げます。

このような機会を与えて下さった JOC 就職支援制度「アスナビ」の関係者の皆様にも心より感謝申し上げます。

今後は、これまでの私の経験を会社や社会に貢献しながらスポーツをコミュニケーションツールとして人と人の繋がりを築き、2020年東京パラリンピックの出場に向かってスポーツと業務を全力で努めさせて頂きます。

### 【パワーリフティングについて】

国際パワーリフティング連盟（IPF）の競技規則に基づいて、次の3種類のトータル及び種目別の挙上重量により順位を競う。

- ①スクワット
- ②ベンチプレス
- ③デッドリフト

- ・性別、体重別、年齢別などのカテゴリーに分かれて競う。
- ・肢体などに障がいをもつ者でも、ベンチプレス競技を実施することが可能なことから、パラリンピック大会の種目としても採択されている。

### 【採用の背景】

当社が管理運営する日本最大級の展示会場である東京ビッグサイトと、有明パークビル・TFTビル・タイム24ビルの3つのビルには、外国人・障がい者・高齢者・ベビーカー利用者といった多様な方々をお迎えしています。また、当社が主催及び運営する展示会等については、グローバルな視野を持ち、インバウンド・アウトバウンドの両面から事業拡大に取り組んでいます。

このような状況において、多様な価値観や経験を有する人材を採用することが必要であり有効であることから、この度障がい者スポーツのトップアスリートの採用を行いました。

また、トップアスリートに日本代表選手として優れたパフォーマンスを発揮してもらうために、仕事と競技が両立できる環境を整備することで、企業の社会的責任を果たしてまいります。

**ニュースリリースの問合せ先**  
株式会社東京ビッグサイト 総務部企画広報課  
TEL:03-5530-1113 FAX:03-5530-1222  
[public\\_r\\_dev@tokyo-bigsight.co.jp](mailto:public_r_dev@tokyo-bigsight.co.jp)